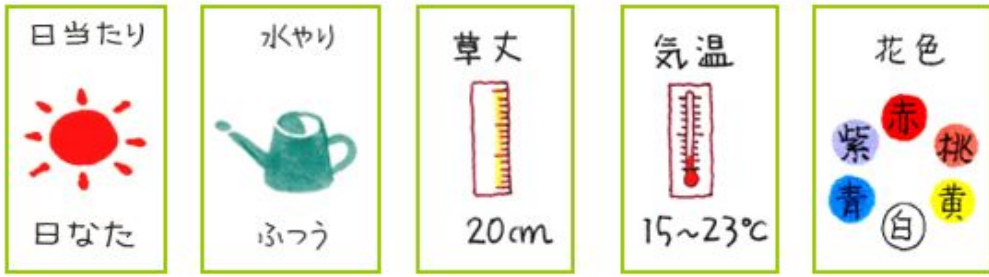


お花の栽培シリーズ「ファレノプシス（コチョウラン）」		
2010年1月	睦月(むつき)・正月(しょうがつ)・初陽(しよよう)・年初月(ねんしよげつ)・太郎月(たろうづき)・祝月(いわいづき)	●花作りの今年1年間の計画をたてましよう
今年はずひ育ててみたい新しい植物はありませんか?参考書やカタログなどで知識や情報を仕込み、あれこれ考えをめぐらすのは楽しいものです。 暖かくなると忙しくなるので、寒いうちに理想の庭に仕上げるため、じっくりと考えたいものです。		
庭木の作業	・休眠の時期なので植え替えは不適當。枯れ枝や病気の枝を切り、害虫の卵やサナギなどを見つけたらとります。	
草花の作業	・根が十分に張っていない苗などは、霜によって持ち上げられ、乾燥して枯れる心配があるので、株の周りを踏みつけ、必要ならば霜よけや防寒を十分に守ります。	

今月の誕生花	オンシジウム・ツバキ・エリカ
今月の花	<p>ファレノプシス(コチョウラン) 花言葉/清純、幸福が飛んでくる、あなたを愛します</p> <p>分厚い葉としっかりした根は、強い日光や乾燥した空気にも強そうですが、実際は、日よけした湿度の高い所でないとうまく育ちません。しかし湿度さえ保てば、非常に丈夫な植物と言えます。 ファレノプシス属には、現在でも約50種の品種があります。もともとラン系の花は品種改良が盛んですが、今もさらに改良が行われているため、ファレノプシスだけでも、多彩な品種が出回ることになっています。</p> <p>交配種では、花の色によって種類を分けています。白花系、白弁赤リップ系、桃色系、黄色系、ミディファレノ系などいろいろな種類があります。 和名は、胡蝶が群がって飛んでいるようだというイメージから「コチョウラン」とつけられています。もともとファレノプシスというのは、ギリシャ語の「蛾に似るもの」という意味。日本でもギリシャでも、この花に対して同じようなイメージを持っているようです。『幸福が飛んでくる』という花言葉は、蝶々や蛾に乗って…という意味かも。</p>
	<p>原産地はインド～東アジア～オーストラリア、フィリピン、台湾。ラン科ファレノプシス(コチョウラン)属の多年草(温室栽培)。草丈10cm～50cm。開花時期は周年(季咲き1～3月)、最盛期は2～3月と6月。葉の形状は、左右に広がる2枚の幅広い肉厚の葉、互生。花持ちは2週間程度。花色は、赤・ピンク、黄・オレンジ、白、緑、茶、他。英名モスオーキッド(Moth orchid)。別名胡蝶蘭(こちょうらん)。</p>
	<p>【花を長持ちさせるためには】</p> <p>●水替え: 夏場は毎日、冬場は1日置きに水を替えます。殺菌作用のある延命剤を入れると効果的。 また冬場には軽く1杯のお酒を、夏場には数個の氷を水に入れると、長持ちします。</p> <p>●切り戻し: 水替えのついでに花の根元を切って、新しい水の吸い口を出しましょう。</p> <p>●花がら: 花をいくつもつけている花材は、しおれた花をこまめに取り除きましょう。</p> <p>●置き場所: 涼しく、湿度が高いほど長持ちします。直射日光や強い風、エアコンの風が当たるような場所はNG。</p> <p>花の形が優雅で、高貴なイメージがあり贈り物に向いています。ブーケや大型ディスプレイなどによく使われます。</p>





水栽培で育てられることで知られる花です。春咲きの球根の花は香りがあるものは少ないのですが、ヒアシンスはすばらしい香りを持ちます。球根を購入するときには、傷がなく球根を軽く押したときにブカブカにへこまないものを選びます。どっしりした重みがあり、また発根する部分の径が小さく、正円に近いものがよいでしょう。ヒアシンスをうまくさせるポイントは、寒さに当てることです。鉢植えや水栽培の場合も、1月までは屋外に置いて、寒さに当てるようにします。ヒアシンスの球根は、年々小さくなってしまいます。特に鉢植えや水栽培では球根の肥大は期待できませんから、毎年新しい球根を植えつけるようにします。



● 植えつけのやり方

露地植え



鉢植え



● 掘り上げのやり方



● 水栽培のやり方



MEMO

水栽培は一度花を咲かせると来年咲かせるのは難しいです。花のあと土に植え替え、球根を次らせれば次の年に花を咲かせる場合もありますが、確実に花が咲くという確証はありません。水栽培する場合は一年限りと割り切った方がよいでしょう。

●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
状況	花期 											
生育所 置き場	屋外の日当たりがよい場所		屋外または屋内の日当たりがよい場所				屋外の日当たりがよい場所					
水やり	表土がかわいたら与える (2~3日1回)		表土がかわいたら与える (1~2日1回)		表土がかわいたら与える (2~3日1回)			表土がかわいたら与える (2~3日1回)				
肥料	***** チッ分の少ない化成肥料を2~3回与える								元肥 			
害虫												
作業	花がら摘み 				挿し上げ(2年に1度) 				植えつけ 			